資料２

スポーツ活動に関する市民アンケートの結果について

１　調査概要

（１）目的

「する」、「みる」、「ささえる」というそれぞれの関わり方でのスポーツ活動について、市民の皆様の現状やニーズ等を把握し、スポーツ推進計画の進捗確認、施策の見直し及び改善のために活用するもの

（２）調査期間

令和８年６月 26 日（金）から令和８年７月 31 日（金）まで

（３）調査対象・調査方法・回答数

調査対象	調査方法	回答数
18 歳以上の八戸市民	ＷＥＢアンケート	74
市政モニター	調査票郵送・回収	99
合　計		173

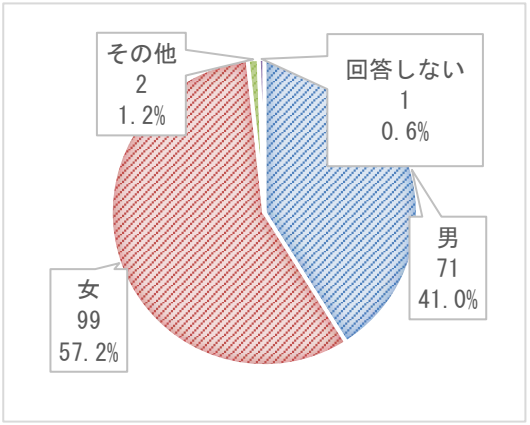
２　調査結果　※各項目にて構成比(%)は小数第二位を四捨五入しているため、合計が 100%とならない場合がある。

あなた自身のことについて

問 1-1. あなたの性別を教えてください。

(n=173)

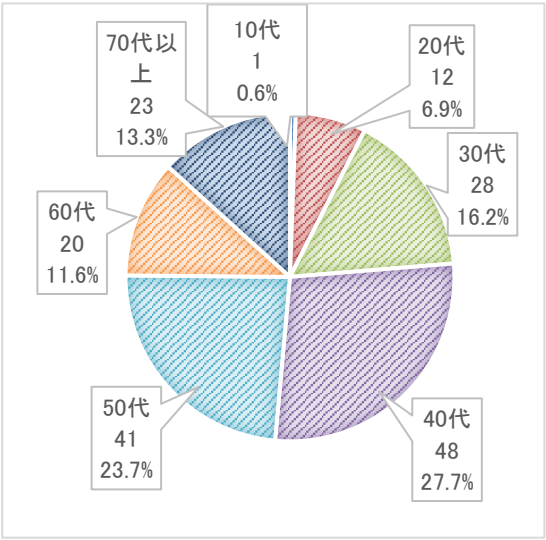
性　別	回答数	構成比(%)
男	71	41.0
女	99	57.2
その他	2	1.2
回答しない	1	0.6



問 1-2. あなたの年齢を教えてください。

(n=173)

年　齢	回答数	構成比(%)
10 代	1	0.6
20 代	12	6.9
30 代	28	16.2
40 代	48	27.7
50 代	41	23.7
60 代	20	11.6
70 代以上	23	13.3

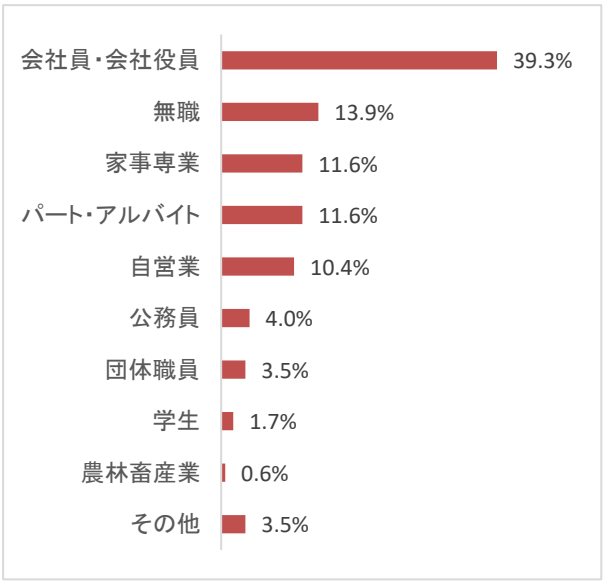


資料２

問 1-3. あなたの職業を教えてください。

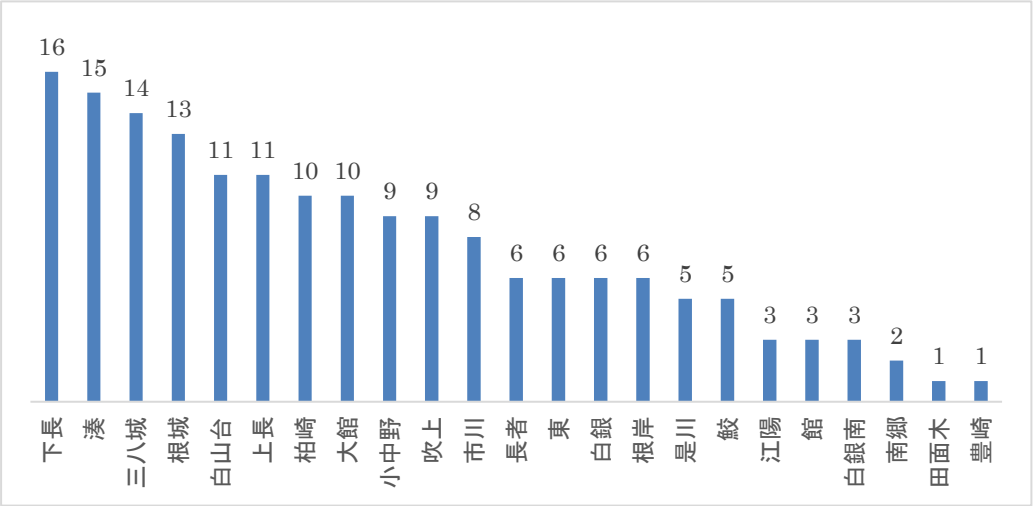
(n=173)

職　業	回答数	構成比(%)
会社員等	68	39.3
無職	24	13.9
家事専業	20	11.6
ﾊﾟｰﾄ・ｱﾙﾊﾞｲﾄ	20	11.6
自営業	18	10.4
公務員	7	4.0
団体職員	6	3.5
学生	3	1.7
農林水産業	1	0.6
その他	6	3.5



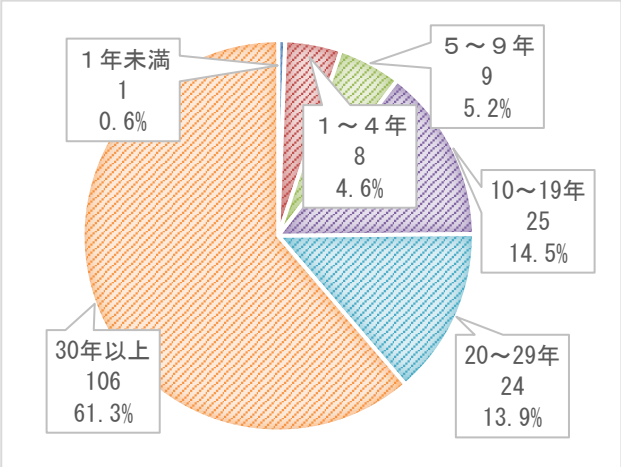
問 1-4. あなたがお住いの地域を教えてください。

(n=173)



問 1-5. あなたが八戸市にお住いの年数を教えてください。

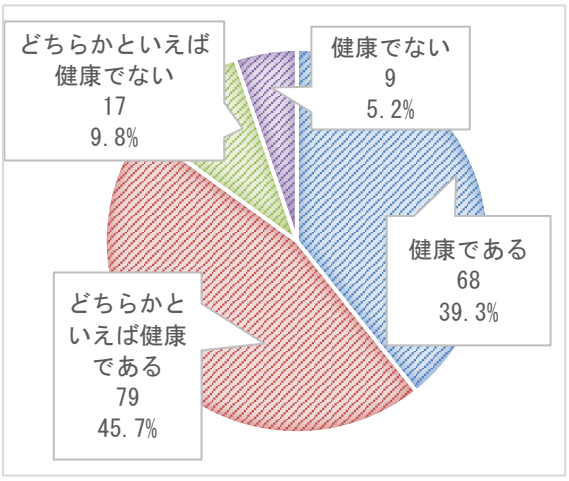
(n=173)



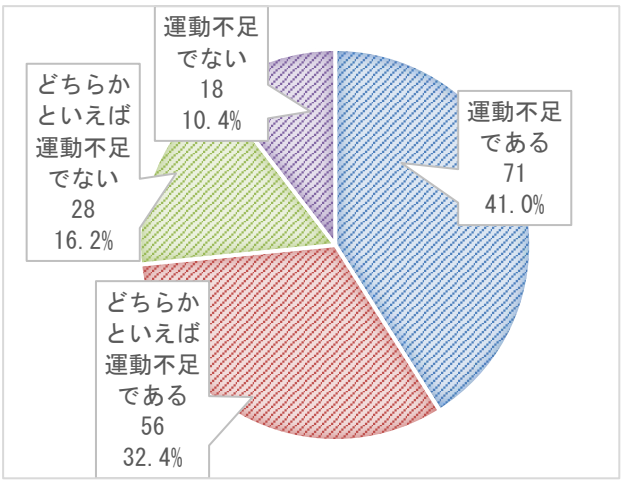
問 1-6. あなたの現在の健康状態について教えてください。

問 1-7. あなたは現在、運動不足だと思いますか。

（n=173）



（n=173）



現在の健康状態については、「どちらかといえば健康である」が 45.7%と最も多く、次いで「健康である」が 39.3%、「どちらかといえば健康でない」が 9.8%、「健康でない」が 5.2%となった。

一方、運動不足だと思うかについては、「運動不足である」が 41.0%と最も多く、次いで「どちらかといえば運動不足である」が 32.4%、「どちらかといえば運動不足でない」が 16.2%、「運動不足でない」が 10.4%となった。

（参考）問 1-6・問 1-7 クロス集計

（n=173）

	健康である	どちらかといえば健康である	どちらかといえば健康でない	健康でない	合計
運動不足である	20 (29.4%)	35 (44.3%)	11 (64.7%)	5 (55.6%)	71
どちらかといえば運動不足である	21 (30.9%)	29 (36.7%)	4 (23.5%)	2 (22.2%)	56
どちらかといえば運動不足でない	15 (22.1%)	10 (12.7%)	2 (11.8%)	1 (11.1%)	28
運動不足でない	12 (17.6%)	5 (6.3%)	0 (0.0%)	1 (11.1%)	18
合計	68	79	17	9	173

「健康である」と答えた人の 29.4%が「運動不足である」、30.9%が「どちらかといえば運動不足である」と答え、およそ３分の２の人が運動不足を感じている結果となった。また、「どちらかといえば健康でない」と答えた人の 64.7%が「運動不足である」、23.5%が「どちらかといえば運動不足である」と答え、「健康である」と答えた人より運動不足だと考えている人の割合は多かった。

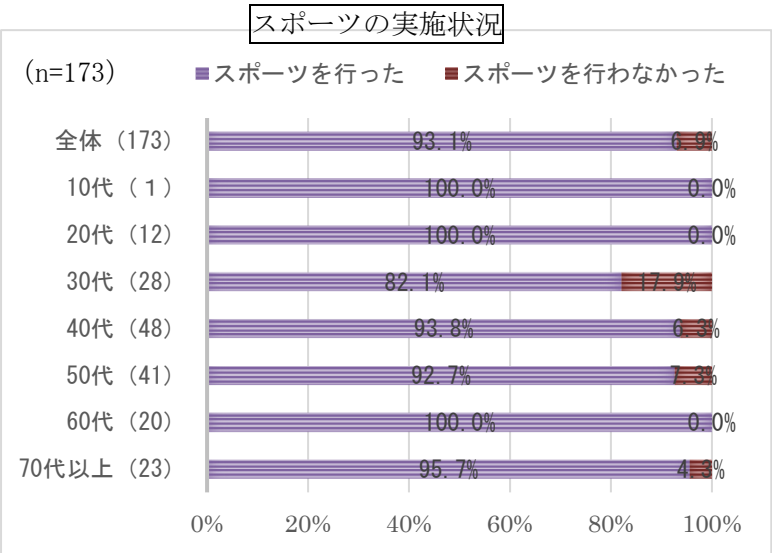
資料２

「する」スポーツについて

問 2-1. あなたが過去１年間で１度でもおこなったことのあるスポーツを教えてください。

（複数回答可）

スポーツの実施状況



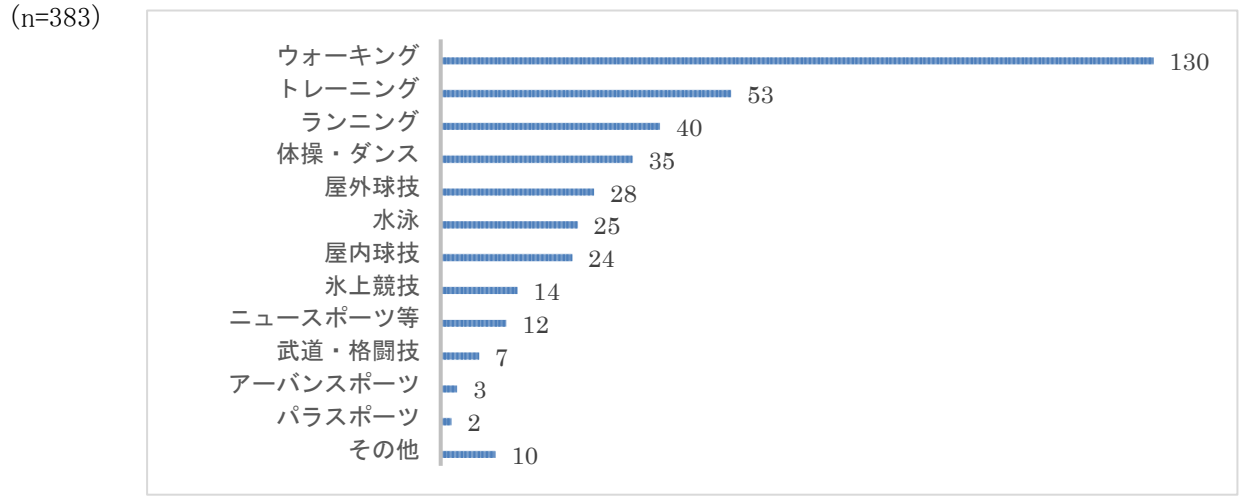
（参考）Ｒ７年度との比較（%）

	Ｒ７	Ｒ８	比較
全体	83.7	93.1	+9.4
10 代		100.0	
20 代	100.0	100.0	0
30 代	84.0	82.1	−1.9
40 代	78.1	93.8	+15.7
50 代	91.2	92.7	+1.5
60 代	83.3	100.0	+16.7
70 代～	71.4	95.7	+24.3

過去１年間でおこなったスポーツについて聞いたところ、スポーツを１度でもおこなった人は 93.1%、おこなわなかった人は 6.9%となった。年代別では、スポーツをおこなった人は、10 代、20 代、60 代が 100.0%、70 代以上が 95.7%と続き、50 代が 92.7%、40 代が 93.8%、最も低い年代は 30 代の 82.1%となった。

また、令和７年度のアンケート結果と比較すると、スポーツをおこなった人の割合は、70 代以上では 24.3%、60 代では 16.7%、40 代では 15.7%、50 代では 1.5%増加しており、30 代は 1.9%減少していた。

過去１年間におこなったスポーツの種類



過去１年間におこなったスポーツの種類は、「ウォーキング」の回答数が 130 と最も多く、次いで、「トレーニング」53、「ランニング」40、「体操・ダンス」35、「屋外球技」28、「水泳」25、「屋内球技」24、「氷上競技」14 などとなった。また、その他では、自転車（スポーツ自転車、ロードバイク）、乗馬、登山、健康教室で体を動かすといった回答があった。

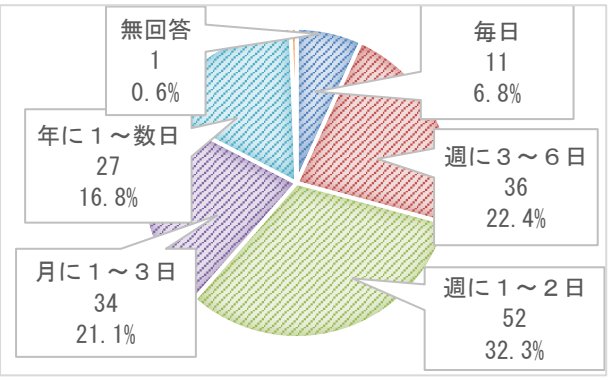
（スポーツをおこなった人に対する質問）

問 2-2. そのスポーツをおこなった頻度を教えてください。

問 2-3. そのスポーツをおこなった１日あたりの時間を教えてください。

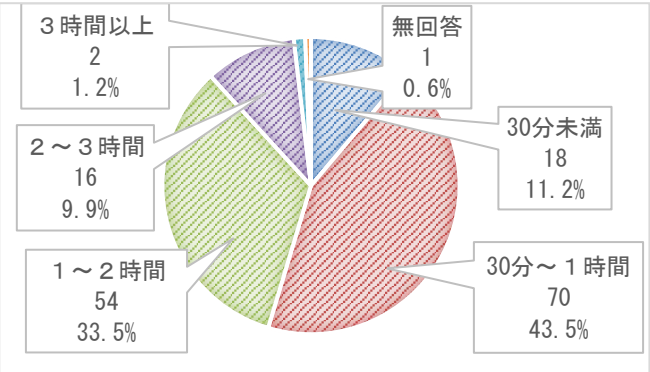
スポーツをおこなった頻度

(n=161)



スポーツをおこなった１日あたりの時間

(n=161)



過去１年間でスポーツをおこなった頻度は、「週に１～２日」が 32.3%と最も多く、次いで、「週に３～６日」が 22.4%、「月に１～３日」が 21.1%、「年に１～数日」が 16.8%、「毎日」が 6.8%となった。

また、１日あたりの時間は「30 分～１時間」が 43.5%と最も多く、次いで、「１～２時間」が 33.5%、「30 分未満」が 11.2%、「２～３時間」が 9.9%、「３時間以上」が 1.2%となった。

（参考）問 2-2・問 2-3 クロス集計

(n=161)

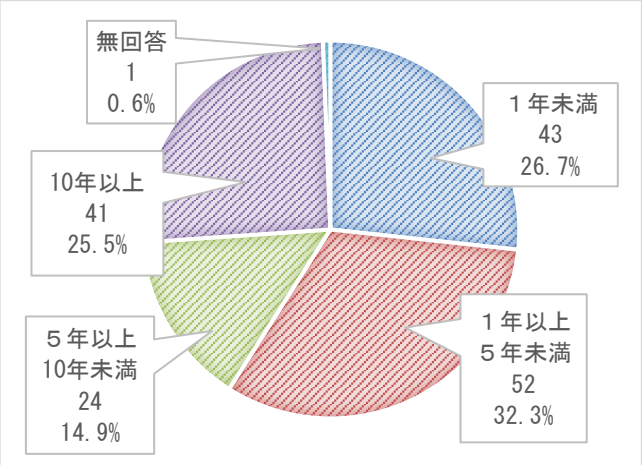
	毎日	週３～６日	週１～２日	月１～３日	年１～数日	無回答	合計
30 分未満	1	2	8	3	4	0	18
30 分～１時間	4	20	20	17	9	0	70
１～２時間	4	10	16	12	12	0	54
２～３時間	2	4	7	1	2	0	16
３時間以上	0	0	1	1	0	0	2
無　回　答	0	0	0	0	0	1	1
合計	11	36	52	34	27	1	161

スポーツの１日あたりの時間と頻度の関係を見ると、「30 分～１時間」を「週３～６日」、「週１～２日」おこなった人が 20 人と最も多く、次いで、「30 分～１時間」を「月１～３日」が 17 人となった。また、30 分以上を週１日以上の頻度でおこなった人（表の赤囲み）は 88 人おり、その割合はスポーツをおこなった人 161 人の 54.7%、全回答者 173 人の 50.9%となった。

問 2-4. 問 2-3 で選んだ１日あたりのスポーツの時間について、これまでどのくらい継続していますか。

スポーツの習慣を継続している期間

(n=161)



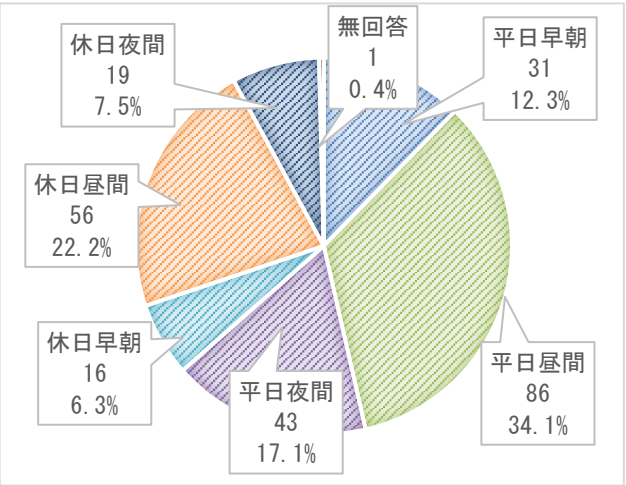
スポーツの習慣を継続している期間は、「１年以上５年未満」が 32.3%と最も多く、次いで、「１年未満」が 26.7%、「10 年以上」が 25.5%、「５年以上 10 年未満」14.9%だった。

問 2-5. そのスポーツをおこなった時間帯を教えてください。（複数回答可）

問 2-6. そのスポーツをおこなった場所を教えてください。（複数回答可）

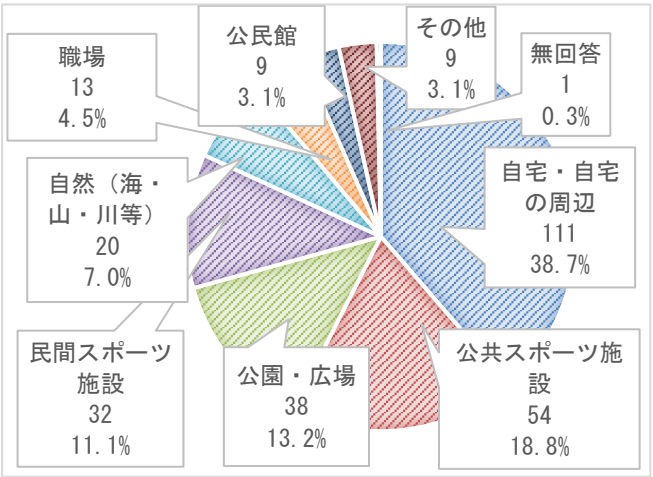
スポーツをおこなった時間帯

(n=252)



スポーツをおこなった場所

(n=287)



スポーツをおこなう時間帯は、「平日昼間」が 34.1%と最も多く、次いで、「休日昼間」22.2%、「平日夜間」17.1%、「平日早朝」12.3%、「休日夜間」7.5%、「休日早朝」6.3%となった。

スポーツをおこなった場所は、「自宅・自宅周辺」が 38.7%と最も多く、次いで、「公共スポーツ施設」18.8%、「公園・広場」13.2%、「民間スポーツ施設」11.1%、「自然（海・山・川等）」7.0%、「職場」4.5%などとなった。また、その他としては、小中学校体育館、旅先出張先、歩道、デイケア先、新聞配達先、ダンス教室などの回答があった。

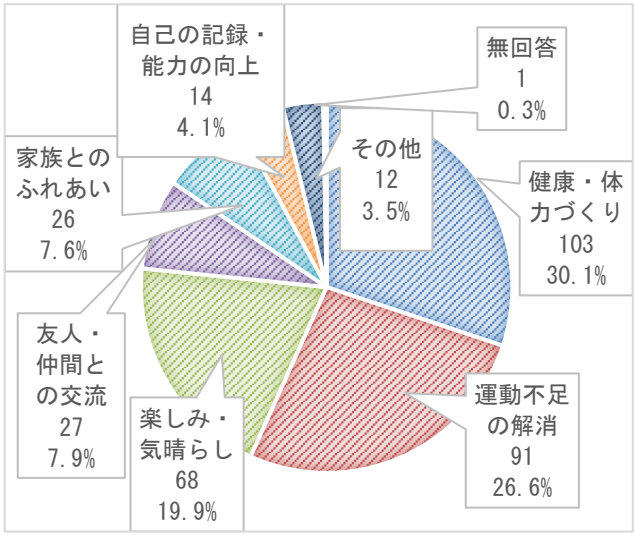
資料２

問 2-7. そのスポーツをおこなった理由を教えてください。（複数回答可）

問 2-8. そのスポーツをどのような形でおこなったかを教えてください。（複数回答可）

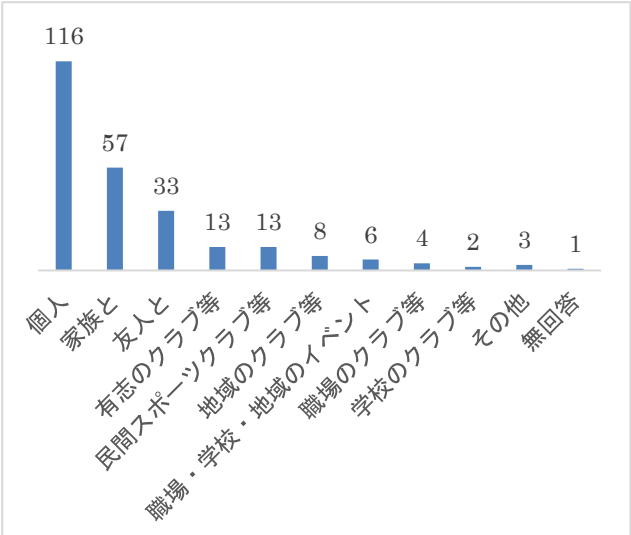
スポーツをおこなった理由

（n=342）



スポーツをおこなった形態

（n=256）



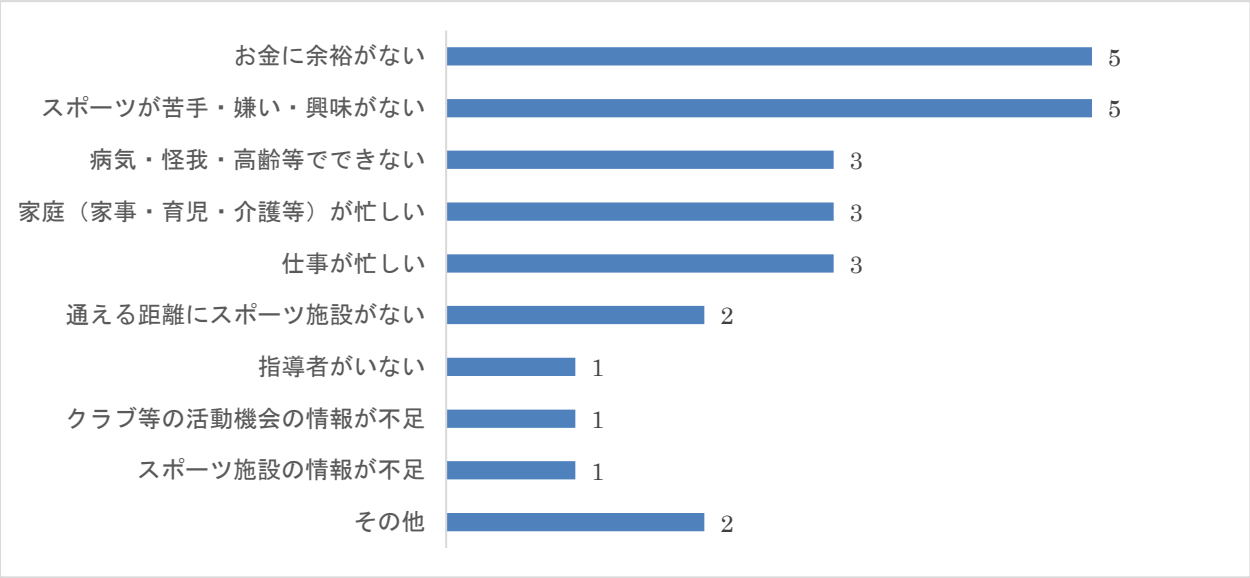
スポーツをおこなった理由は、「健康・体力づくり」が 30.1%と最も多く、次いで「運動不足の解消」26.6%、「楽しみ・気晴らし」19.9%、「友人・仲間との交流」7.9%、「家族とのふれあい」7.6%、「自己の記録・能力の向上」4.1%、「その他」3.5%となった。その他の理由としては、「ダイエット」、「ボディメイク」、「仕事」、「犬の散歩」、「指導」、「家族が会員になっているから」などがあった。

スポーツをおこなった形態は、「個人」の回答数が 116 と最も多く、次いで、「家族と」57、「友人と」33、「有志のクラブ等」と「民間スポーツクラブ等」が 13、「地域のクラブ等」8、などとなった。その他の形態としては、「旅行の企画で」、「個人の先生主催の教室」などがあった。

（スポーツをおこなわなかった人に対する質問）

問 2-9. あなたがスポーツをおこなうことへの妨げになっているものを教えてください。(複数回答可)

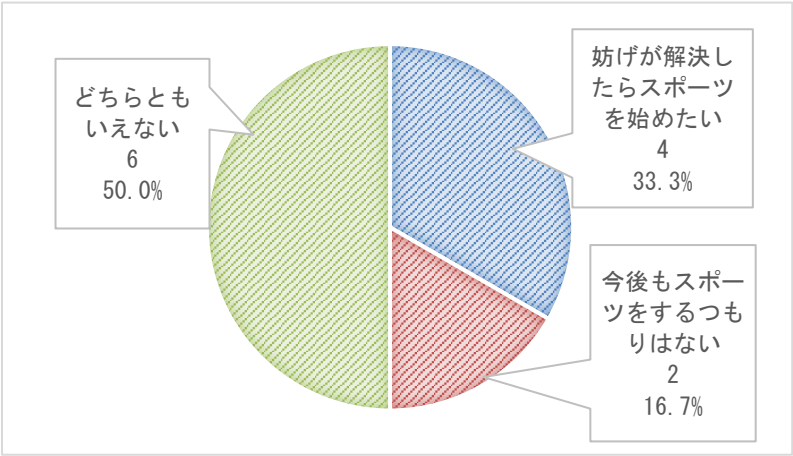
(n=26)



スポーツをおこなわなかった人のその妨げになっているものとしては、「お金に余裕がない」、「スポーツが苦手・嫌い・興味がない」、の回答数がいずれも 5 で最も多く、「病気・怪我・高齢でできない」、「家庭（家事・育児・介護等）が忙しい」、「仕事が忙しい」がいずれも 3 などとなった。その他としては、「スポーツをする気がない」などがあった。

問 2-10. あなたがスポーツをおこなうことについて、今後の予定を教えてください。

(n=12)



スポーツをおこなうことについての今後の予定は、「どちらともいえない」が 50.0%と最も多く、次いで「妨げが解決したらスポーツを始めたい」が 33.3%、「今後もスポーツをするつもりはない」16.7%となった。

資料２

「みる」スポーツについて

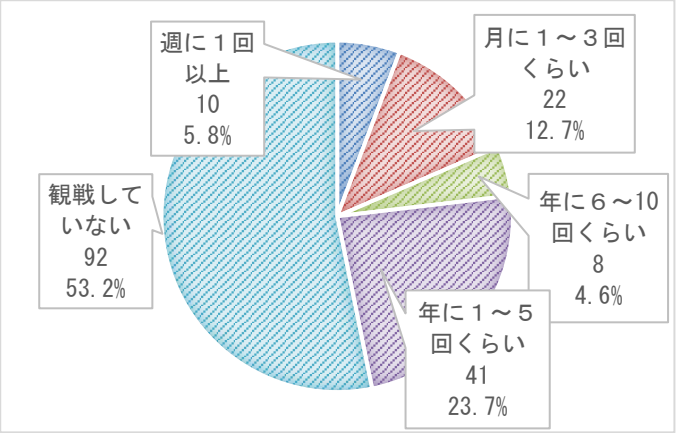
問 3-1. あなたが過去１年間で直接会場に行き、スポーツ観戦したことがあれば頻度を教えてください。※プロ・アマチュア・子どもの部活動等、あらゆるスポーツ観戦を対象とし、複数ある場合は合計したおよその頻度でお答えください。

スポーツの観戦状況

（n=173）

	回答数	観戦率(%)	
週に１回以上	10	5.8	46.8
月に１～３回	22	12.7	
年に６～10 回	8	4.6	
年に１～５回	41	23.7	
観戦していない	92	53.2	53.2

※46.8%＝（10+22+8+41）÷173



（参考）スポーツ推進計画　数値目標

	Ｒ元年	Ｒ４年	Ｒ５年	Ｒ６年	Ｒ７年	目標値
アマスポーツも含めたスポーツ観戦率	29.5%	19.0%	57.1%	43.5%	46.8%	27.0%

過去１年間に会場でスポーツ観戦をした頻度は、「年に１～５回」23.7%が最も多く、次いで、「月に１～３回」12.7%、「週に１回以上」5.8%、「年に６～10 回」4.6%、という結果となった。また、「観戦していない」は 53.2%だった。

スポーツ推進計画において、数値目標としている「アマスポーツも含めたスポーツ観戦率」については、「年１～５回」から「週に１回以上」までの回答数の合計から観戦率を算出すると、Ｒ７年実績値は 46.8%となり、Ｒ５年からは 10.3%減少したものの、Ｒ６年から 3.3%増加し、また、目標値を 19.8%上回る結果となった。

（直接会場に行きスポーツ観戦した人の中で、プロ以外のスポーツを観戦した人に対する質問）

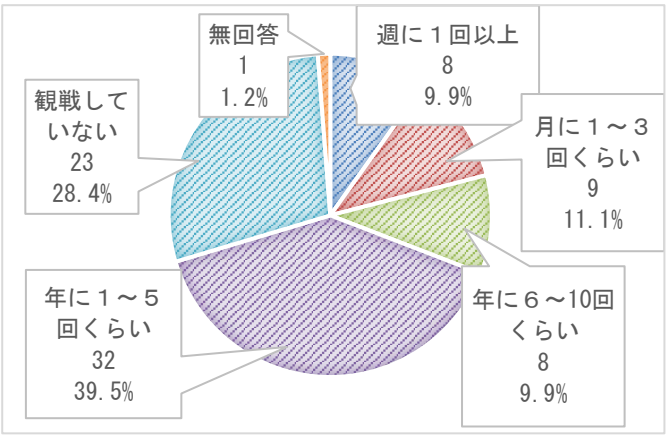
問 3-2. あなたが過去１年間で直接会場に行き、プロ以外のスポーツ観戦した頻度を教えてください。

※プロ以外のスポーツとは、アマチュア・子どもの部活動等。

プロ以外のスポーツの観戦状況

（n=81）

	回答数	観戦率(%)	
週に１回以上	8	9.9	70.4
月に１～３回	9	11.1	
年に６～10 回	8	9.9	
年に１～５回	32	39.5	
観戦していない	23	28.4	28.4
無回答	1	1.2	1.2

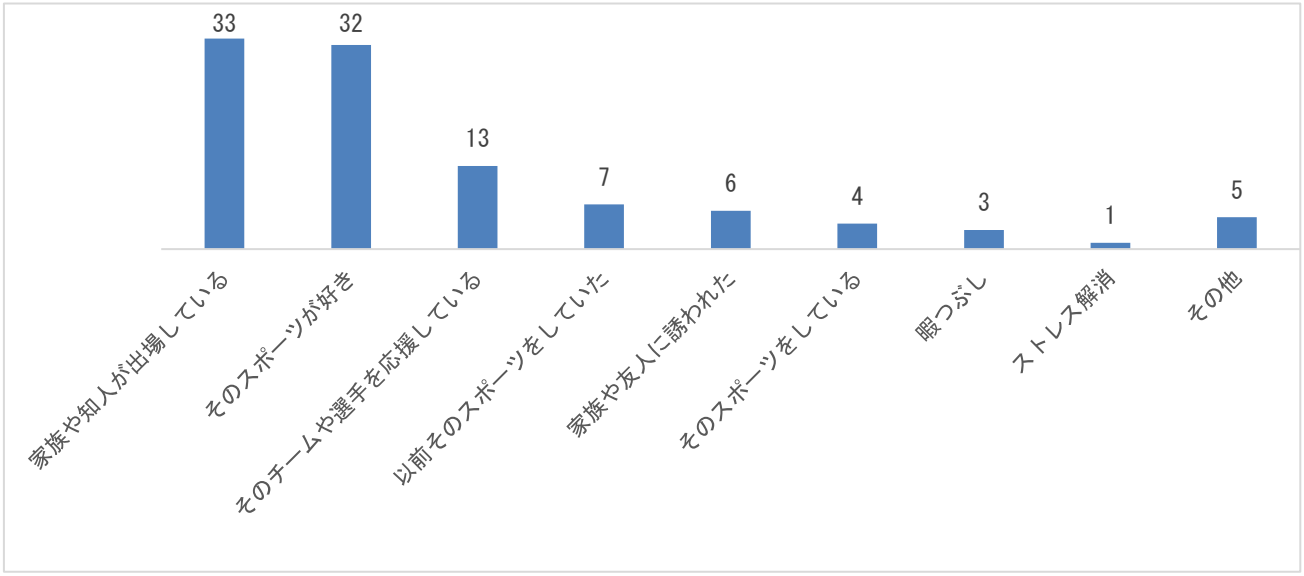


過去 1 年間に直接会場でスポーツ観戦した人の中で、プロ以外のスポーツを観戦した頻度は、「年に 1～5 回」が 39.5%と最も多く、次いで「月に 1～3 回が」11.1%、「週に 1 回以上」と「年に 6～10 回」が 9.9%という結果になった。また、「観戦していない」は 28.4%だった。

問 3-3. プロ以外のスポーツを観戦した理由を教えてください。（複数回答可）

（n=104）

プロ以外のスポーツを観戦した理由



また、プロ以外のスポーツを観戦した理由は、「家族や知人が出場している」の回答数が 33 と最も多く、次いで、「そのチームが好き」32、「そのチームや選手を応援している」13 などとなった。

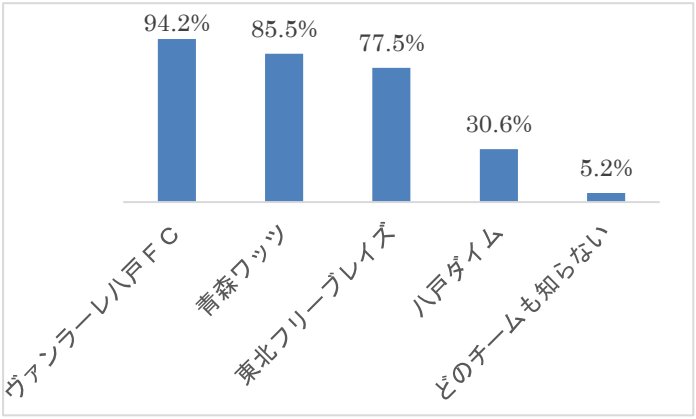
資料２

問 3-4. 次のプロスポーツチームの中で、あなたが知っているチームを教えてください。（複数回答可）

地域プロスポーツチームの認知度

（n=507）

	回答数	認知度
ヴァンラーレ八戸ＦＣ	163	94.2%
青森ワッツ	148	85.5%
東北フリーブレイズ	134	77.5%
八戸ダイム	53	30.6%
どのチームも知らない	9	5.2%



地域プロスポーツチームの認知度は、「ヴァンラーレ八戸ＦＣ」が 94.2%と最も高く、「青森ワッツ」85.5%、「東北フリーブレイズ」77.5%、「八戸ダイム」30.6%、「どのチームも知らない」5.2%となった。

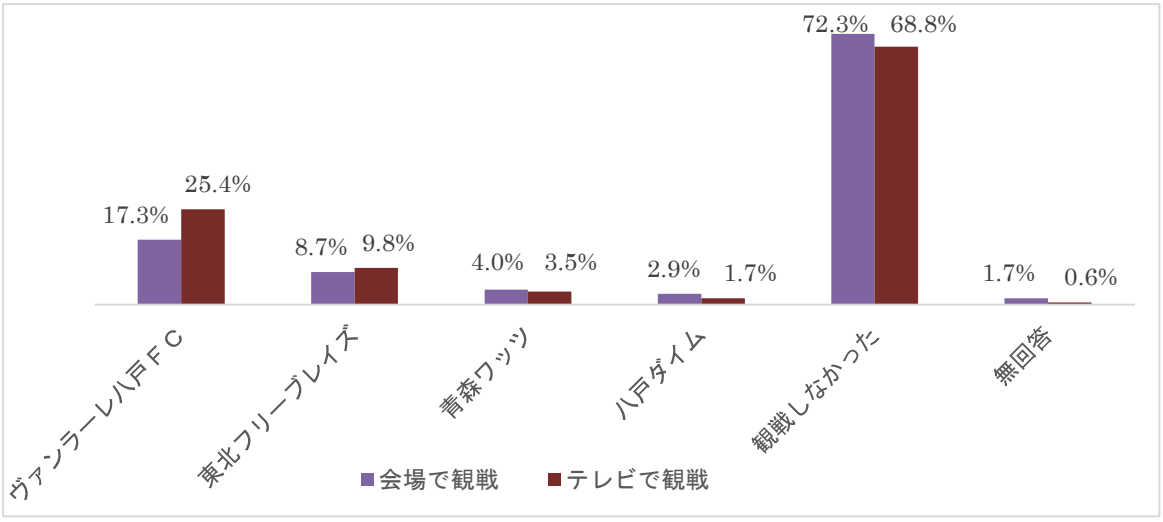
問 3-5. あなたが過去１年間に会場で観戦したことのあるホーム戦を教えてください。（複数回答可）
問 3-6. あなたが過去１年間にテレビ等で観戦したことのあるホーム戦を教えてください。
（複数回答可）

地域プロスポーツチームのホーム戦観戦状況

	会場で観戦（n=185）		テレビ等で観戦（n=190）	
	回答数	観戦率	回答数	観戦率
ヴァンラーレ八戸ＦＣ	30	17.3%	44	25.4%
東北フリーブレイズ	15	8.7%	17	9.8%
青森ワッツ	7	4.0%	6	3.5%
八戸ダイム	5	2.9%	3	1.7%
どのホーム戦も観戦しなかった	125	72.3%	119	68.8%
無回答	3	1.7%	1	0.6%

資料２

地域プロスポーツチームのホーム戦観戦状況



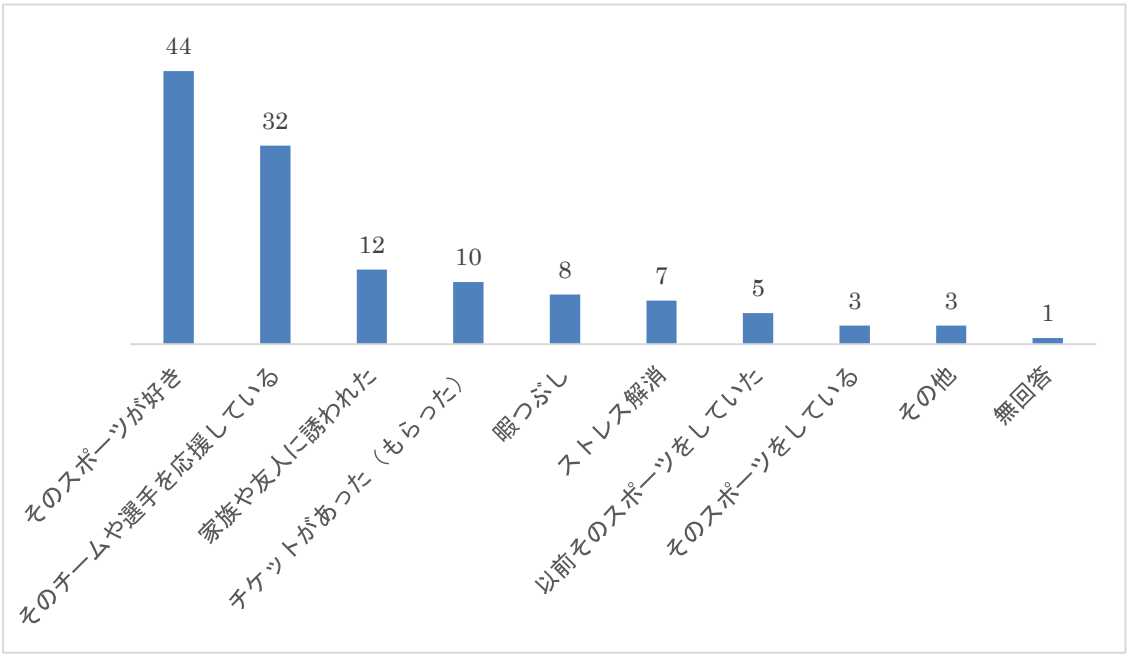
地域プロスポーツチームのホーム戦の観戦状況は、会場での観戦では、「ヴァンラーレ八戸ＦＣ」が17.3%と最も高く、次いで、「東北フリーブレイズ」8.7%、「青森ワッツ」4.0%、「八戸ダイム」2.9%という結果となった。また、「どのホーム戦も観戦しなかった」は72.3%だった。

また、テレビ等での観戦では、「ヴァンラーレ八戸ＦＣ」が25.4%と最も高く、次いで、「東北フリーブレイズ」9.8%、「青森ワッツ」3.5%、「八戸ダイム」1.7%という結果となった。また、「どのホーム戦も観戦しなかった」68.8%だった。

問 3-7. あなたが観戦した理由を教えてください。（複数回答可）

ホーム戦を観戦した理由

(n=125)



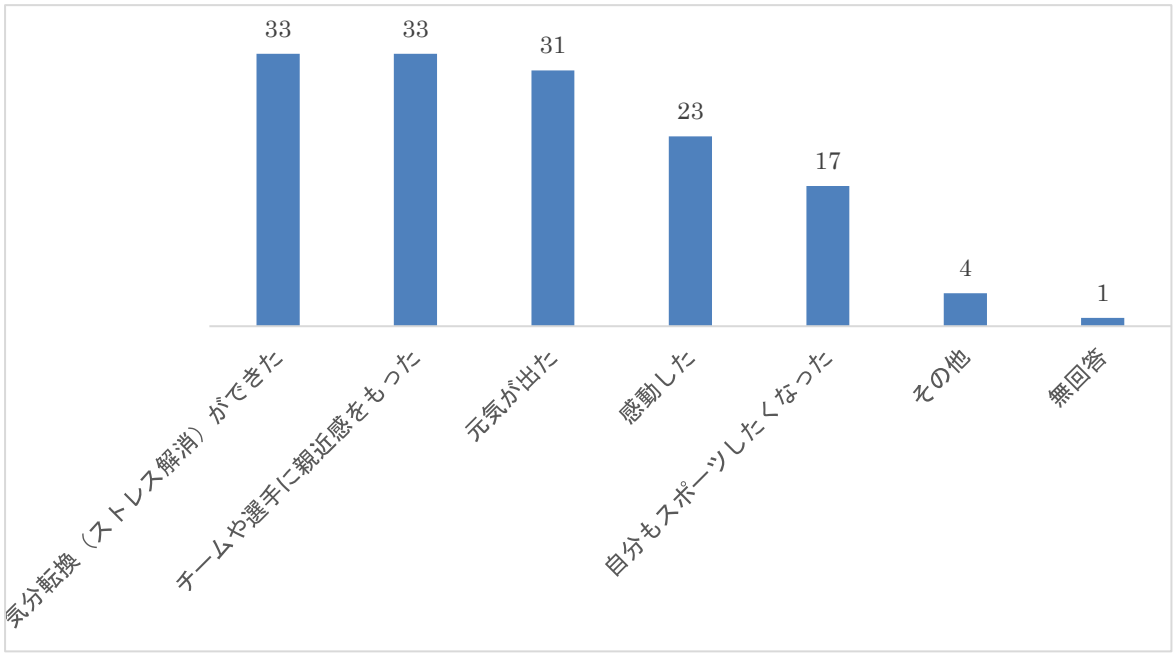
地域プロスポーツチームのホーム戦を観戦した理由は、「そのスポーツが好き」の回答数が 44 と最も多く、次いで、「そのチームや選手を応援している」32、「家族や友人に誘われた」12、「チケットがあった（もらった）」10、「暇つぶし」8、「ストレス解消」7 などとなった。

資料２

問 3-8. あなたが観戦してどのようなことを感じたかを教えてください。（複数回答可）

ホーム戦を観戦して感じたこと

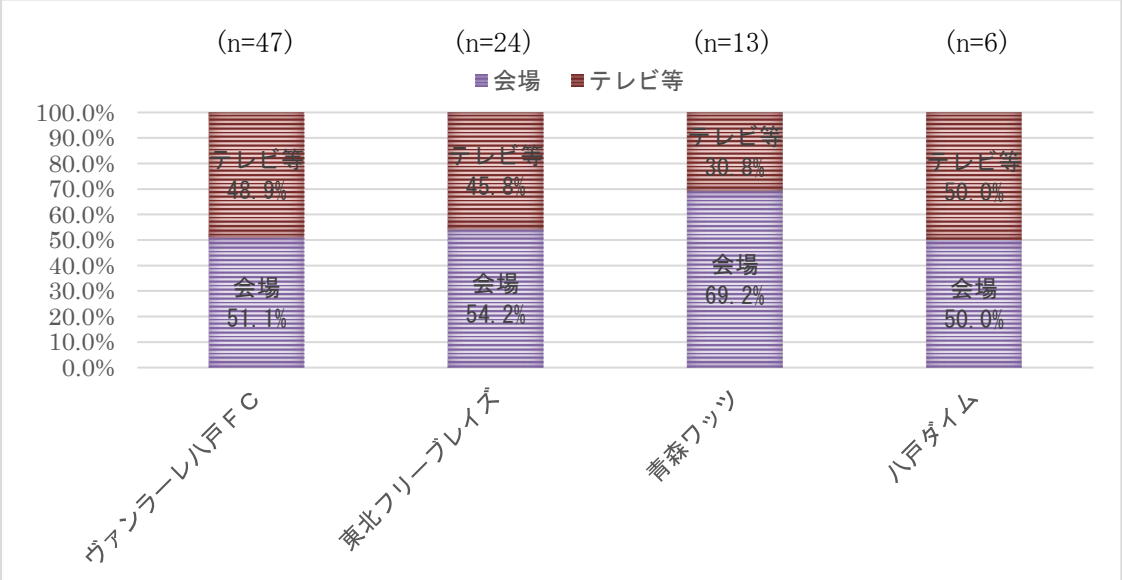
（n=142）



ホーム戦を観戦して感じたことは、「気分転換（ストレス解消）ができた」と「チームや選手に親近感をもった」の回答数が 33 と最も多く、次いで、「元気が出た」31、「感動した」23 などとなった。

問 3-9. あなたが過去１年間で行った観戦は会場とテレビ等での観戦のどちらが多かったですか。

会場とテレビ等での観戦割合



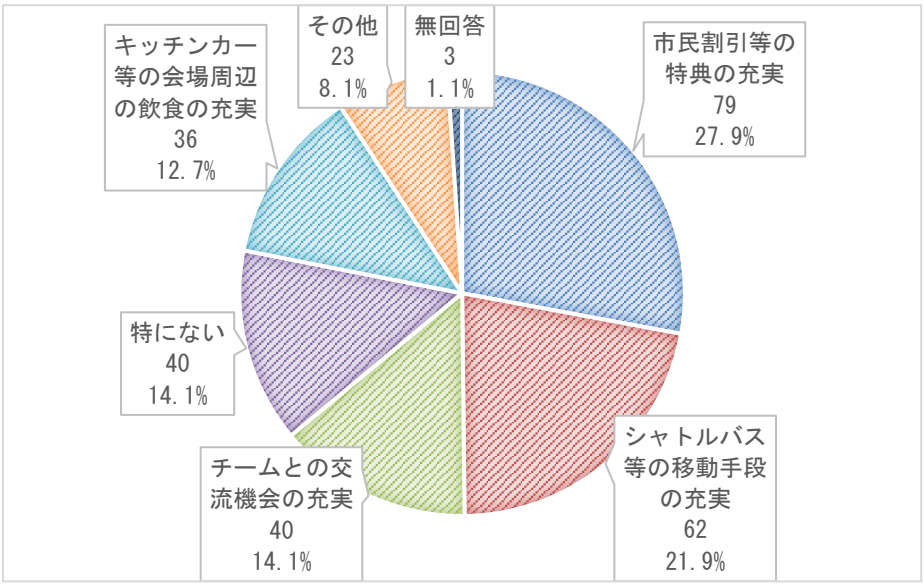
それぞれのホーム戦における会場とテレビ等での観戦割合は、ヴァンラーレ八戸ＦＣが「会場」51.1%、「テレビ等」48.9%、東北フリーブレイズは「会場」54.2%、「テレビ等」45.8%、青森ワッツは「会場」69.2%、「テレビ等」30.8%、八戸ダイムは「会場」50.0%、「テレビ等」50.0%となった。

資料２

問 3-10. あなたにプロスポーツを観戦していただくために、必要なことを教えてください。
（複数回答可）

プロスポーツを観戦していただくために必要なこと

（n=283）



プロスポーツを観戦していただくために必要なことは、「市民割引等の特典の充実」が 27.9%と最も多く、次いで、「シャトルバス等の移動手段の充実」21.9%、「チームとの交流機会の充実」14.1%、「特にない」14.1%、「キッチンカー等の会場周辺の飲食の充実」12.7%、「その他」8.1%となった。その他としては、「駐車場の確保」、「遠方までの交通費の援助」、「子ども向けイベントの同時開催」、「試合の情報をテレビＣＭで放映」、「有名有力チームとの交流戦」、「チームを知り興味に繋がる情報の提供（選手の人柄等）」「チームが強くなること」、「行きやすく快適な会場」「懸賞でチケットプレゼント」などがあった。

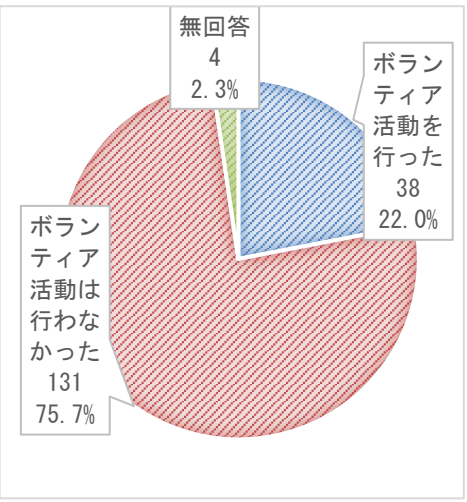
資料２

「ささえる」スポーツについて

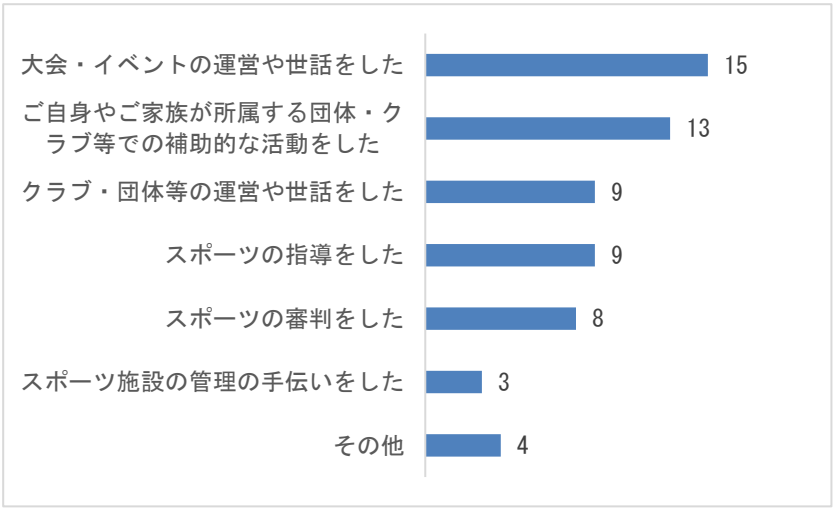
問 4-1. あなたが過去１年間おこなったスポーツに関するボランティア活動について教えてください。（複数回答可）

スポーツに関するボランティア活動の状況

（n=173）



（n=61）



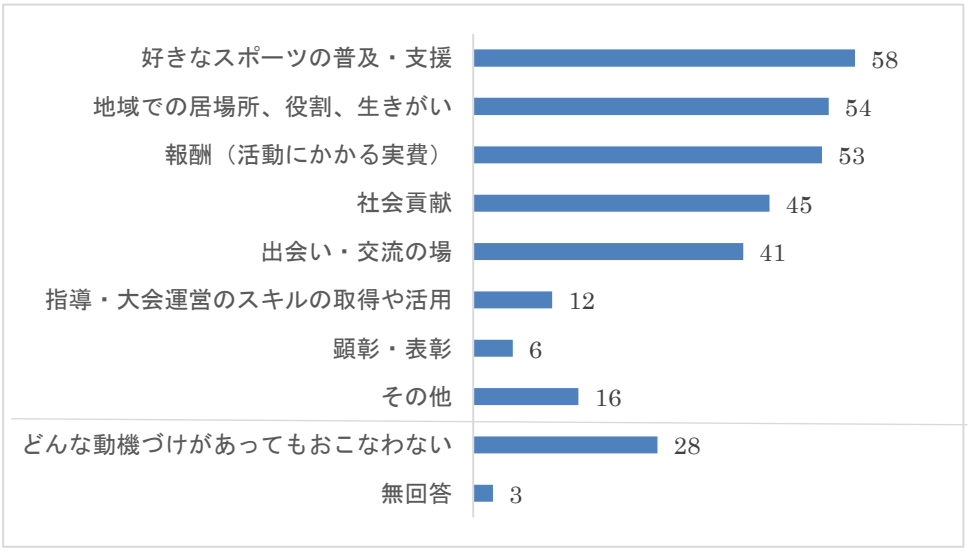
スポーツに関するボランティア活動の状況は、「ボランティア活動をおこなった」が 22.0%、「ボランティア活動をおこなわなかった」が 75.7%となった。

ボランティア活動の内容は、「大会・イベントの運営や世話をした」の回答数が 15 と最も多く、次いで、「自身や家族が所属する団体・クラブ等での補助的な活動」13、「クラブ・団体等の運営や世話をした」と「スポーツの指導をした」が 9、「スポーツの審判をした」8 などとなった。

問 4-2. あなたはどんな動機づけがあれば、ボランティア活動を続けたり、おこなったりすると思いますか。（複数回答可）

ボランティア活動に必要な動機づけ

（n=316）

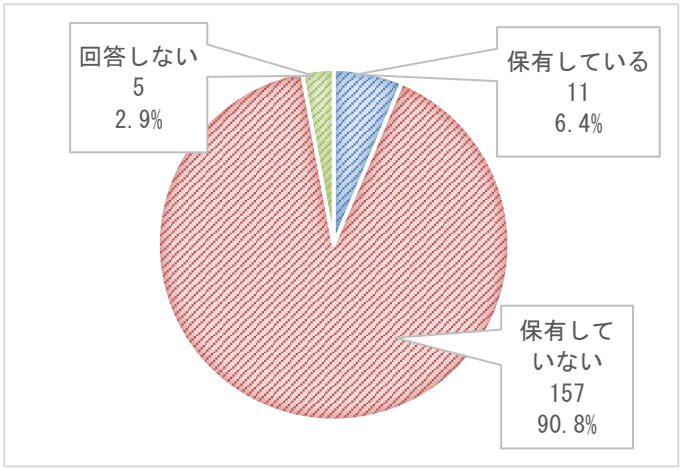


ボランティア活動に必要な動機づけは、「好きなスポーツの普及・支援」の回答数が 58 と最も多く、次いで、「地域での居場所、役割、生きがい」54、「報酬（活動にかかる実費）」53、「社会貢献」45、「出会い・交流の場」41 などどなった。また、「どんな動機づけがあってもおこなわない」は 28 だった。

問 4-3. スポーツに関する資格について、あなたが保有しているかを教えてください。

スポーツに関する資格の保有状況

(n=173)



スポーツに関する資格の保有状況は、「保有している」が 6.4%、「保有していない」が 90.8%、「回答しない」が 2.9%となった。

問 4-4. あなたが保有しているスポーツに関する資格名について、可能な範囲で教えてください。

スポーツに関する保有資格

(n=９)

- バレーボールＢ級審判員
- スポーツファーマシスト
- 公益財団法人日本スポーツ協会コーチ 3
- 公益社団法人日本ダンススポーツ連盟公認指導員
- 公益社団法人日本ダンススポーツ連盟公認審判員
- JFA 公認キッズリーダー
- インターナショナル審判員
- 日本ダンススポーツ連盟公認競技力指導員
- ソフトテニス　2 級審判
- トライアスロン三種審判